

いま、なぜ食育なんだろう？

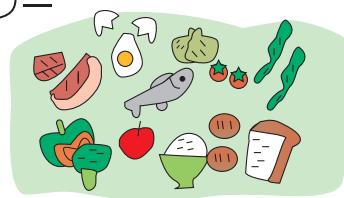
1 朝ごはん、昼ごはん、夕ごはん、きちんと食べているかな？

朝ごはんを食べない子が増えているけど、お腹がすいちゃって、やる気が出ないよね。



2 ご飯、野菜、肉、魚など、何でも好き嫌いせず食べているかな？

食べ物が持つ栄養はみんな違うんだよ。バランスよく食べると病気に負けないパワーが出てくるよ。



3 無理なダイエットしていないかな？

しっかり食べないと骨が弱っちゃうよ。大人になってから骨が折れやすくなるかもしないよ。



4 食べ物の安全について知らないまま食べてないかな？

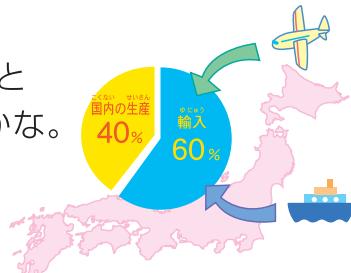
食べ物には、安全に食べるための消費期限がついていたり、食べ方に気をつけなくてはいけないものがあるよ。

みんなも食べ物の安全について学んでみよう。



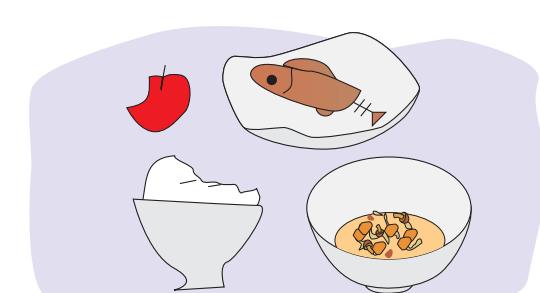
5 食べ物がどこで作られてるか知っているかな？

外国から輸入された食べ物が60%にもなってるんだ。ずっとこのままで良いのかな。



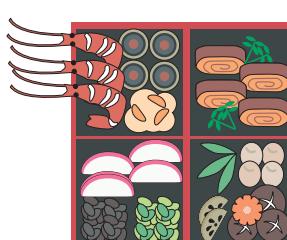
6 食べ残してないかな？

食べ物はもともと生きていたんだよ。そんな食べ物のことや、食べ物を作ってくれた人、運んでくれた人、調理してくれた人の苦労を忘れちゃいけないよ。



7 みんなの住んでる所で昔から伝わる料理を食べたことあるかな？

長い時間をかけて親から子に、その地域や家で代々受けつがれてきた料理だから、いつまでも残したいね。

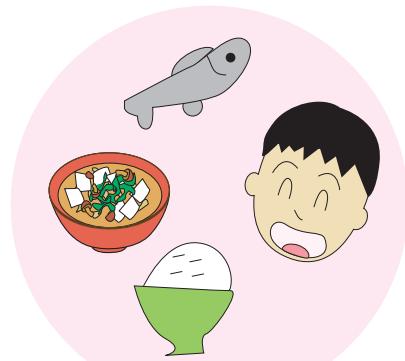


みんなの元気な姿を見たいから

食育の計画には、みんなの健全な食生活のために学校、地域などでいろいろな人たちが行う活動について書かれているよ。これは、みんながずっと元気で生活することを願って、食育基本法という法律によってつくられた計画なんだ。さあ、どんな内容を見てみよう。

お家で食育をすすめよう

- 正しい生活リズムで元気に過ごすため、朝ごはんの大切さなどを伝えます。
- 健康づくりのための楽しい食生活を応援します。
- 妊娠さんや赤ちゃんが必要な栄養をとることができるよう応援します。
- お父さん、お母さんや先生などにもバランスのとれた食事や楽しく食事をとることの大切さを伝えます。



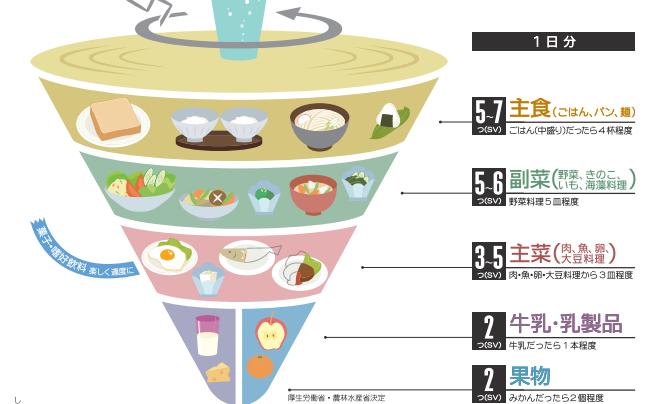
学校などで食育をすすめよう

- 食育をすすめるために必要ないろいろな知識を持つた栄養教諭という先生を増やします。
- 家庭科・総合的な学習・給食の時間などで食事の大切さを伝えます。
- 農業など食べ物に関する体験ができるようにします。
- 学校給食にみんなの住んでいる地域でとれた食べ物を使います。
- 保育所の子どもの健康づくりのための食事を応援します。

地域で食育をすすめよう

- お米を中心とした栄養バランスの良い日本の食生活の良さを伝えます。
- 何をどれだけ食べたら良いかわかる「食事バランスガイド」などを知らせます。
- 食育についていろいろな知識を持った人たちやお医者さん、スーパー・レストランなどお店の人たちと協力します。

食事バランスガイド



みんなの運動として食育をすすめよう

- 毎年6月を「食育月間」、毎月19日を「食育の日」にしました。
- ボランティアなど多くの人たちと一緒にすすめます。
- 食事をどう考えているか、どんな食事をしているか調べます。
- 大人や子どもなど、どんな人が何を知りたがっているかを考えて、わかりやすく食育のことを知らせます。

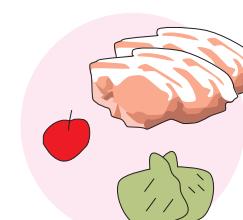


生産者の人たちと会って農業や漁業のことをもっと知ろう

- 生産者の人たちと話したり一緒に米や野菜などを育てる機会をつくります。
- 農業などを体験できるよう生産者の人たちに応援してもらいます。
- みんなが住んでいる地域でとれた食べ物をその地域で食べたり使ったりします。
- 残った食べ物を肥料などとしてむだなく利用していきます。

日本の食文化を受けついでいこう

- 料理教室などでみんなが住んでいる地域の昔ながらのお料理を紹介します。
- 学校給食で昔ながらのお料理を紹介します。



食べ物のことを調べたり、海外の人たちと交流しよう

- 食べ物の安全について、いろいろな人たちと意見交換します。
- 食べ物の安全や栄養について、役に立つことを知らせます。
- 食事と病気との関係や食べ物はどこでどれくらい作られているかなどを調べます。
- 海外の人たちに日本の食育について伝えます。